ナーシング・グラフィカ　疾病の成り立ちと回復の促進④
「臨床栄養学」正誤表

第６版第１刷

以下の箇所に誤りがありました。謹んで訂正しお詫びいたします。

第１章「臨床栄養学の基礎知識」　２節「栄養とは」　２項「栄養素の分類」
ｐ.37　｜9｜ビオチン　ｂ　生理作用
本文上から８行目

【誤】
　カルボキシラーゼ（carboxylase）の補酵素となり，CO_2を取り込む（炭酸固定）反応やカルボキシル基（－COOH）の転移反応に関与している．

【正】
　カルボキシラーゼ（carboxylase）の補酵素となり，CO_2を取り込む（炭酸固定）反応やカルボキシ基（－COOH）の転移反応に関与している．

※カルボキシ基（carboxy group）　有機化合物の代表的な官能基の一つ．以前はカルボキシル基（carboxyl group）ともよばれていたが，IUPAC 命名法の 1993 年勧告により，遊離基名（カルボキシル）と置換基名（カルボキシ）は区別されることになった（『日本大百科全書』より一部抜粋）．

Copyright©2022 MEDICUS SHUPPAN, Publishers Co.,Ltd. All Rights Reserved